



チャンネル グリッド吊り天井用 Cisco Aironet コンバータ クリップ (AIR-ACC-CLIP-20)

【注意】 この文書はお客様の便宜のために作成された参考和訳であり、お客様とシスコシステムズとの間の契約を構成するものではありません。正式な契約条件は、弊社担当者、または弊社販売パートナーにご確認ください。

このドキュメントでは、チャンネル グリッド吊り天井用の AIR-ACC-CLIP-20 コンバータ クリップ (以下、コンバータ クリップと呼びます) について説明します。コンバータ クリップは、Cisco Aironet 1130 シリーズ アクセス ポイントと特定の Cisco Aironet アンテナをチャンネル グリッド吊り天井システムに取り付ける場合に使用できます。

目次

このドキュメントの内容は、次のとおりです。

- [概要 \(P. 2\)](#)
- [必要な工具と備品 \(P. 2\)](#)
- [アンテナの取り付け \(P. 3\)](#)
- [1130 シリーズ アクセス ポイントの取り付け \(P. 5\)](#)

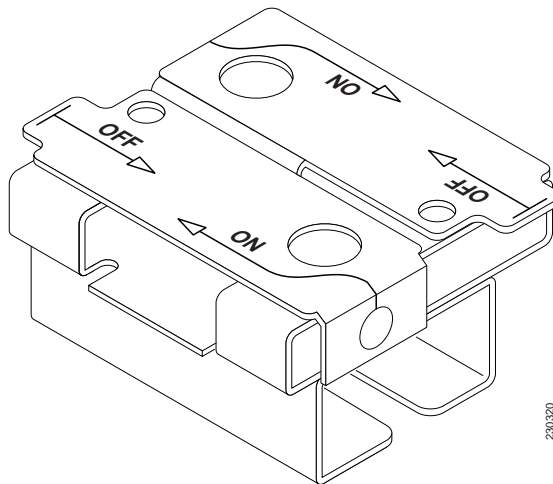


概要

コンバータ クリップ (図 1) は、1130 シリーズ アクセス ポイントと、次の Cisco Aironet アンテナの取り付けに使用できます。

- AIR-ANT2430V-R
- AIR-ANT5140V-R
- AIR-ANT5145V-R
- AIR-ANT5959

図 1 コンバータ クリップ



コンバータ クリップはキットとして出荷されます。このキットには、デバイスを 10 個まで取り付けることができるように、20 個のクリップが含まれています。

必要な工具と備品

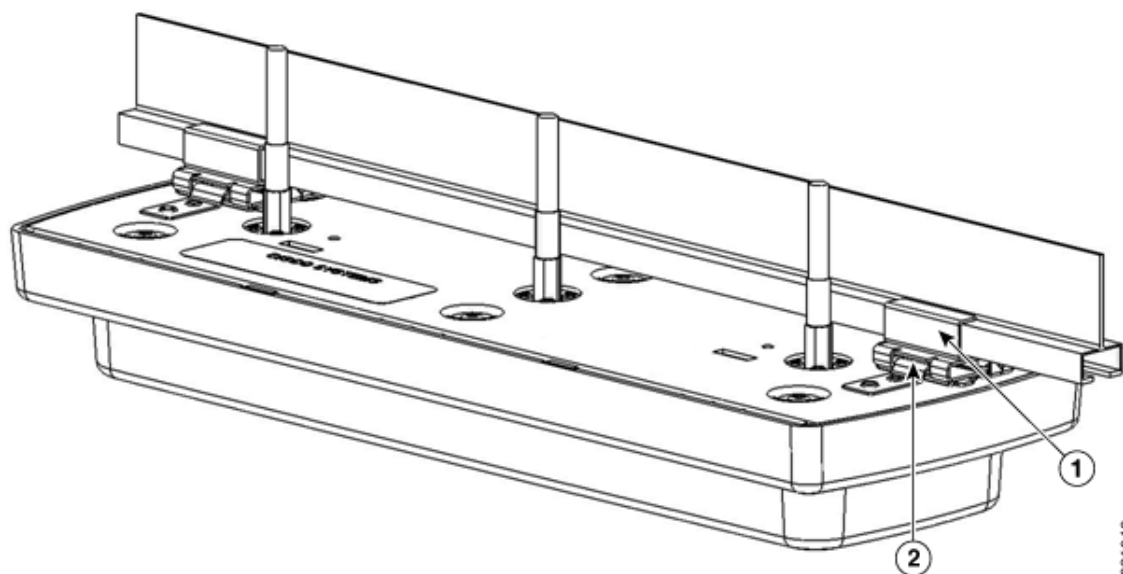
アンテナまたはアクセス ポイントの取り付けには、次の工具と備品が必要です。

- 鉛筆 (非付属品)
- 定規
- 小型の標準ドライバ (非付属品)
- 吊り天井のタイルの切削およびトリミングに適した切削工具
- マスキング テープ
- アクセス ポイント取り付けプレート 1 個 (1130 シリーズ アクセス ポイントに付属)
- 可調整アクセス ポイント取り付けブラケット 1 個 (1130 シリーズ アクセス ポイントに付属)
- 8 x 32 インチの皿小ネジ 4 個 (1130 シリーズ アクセス ポイントに付属)

アンテナの取り付け

チャンネルグリッド吊り天井にアンテナを取り付けるには、コンバータクリップが2個必要です。これらのクリップは天井チャンネルに取り付けるので、取り付け前に分解しておく必要があります。図2は、コンバータクリップをチャンネルに取り付ける方法、およびアンテナをコンバータクリップに取り付ける方法を示しています。

図2 天井チャンネルに取り付けられたアンテナ

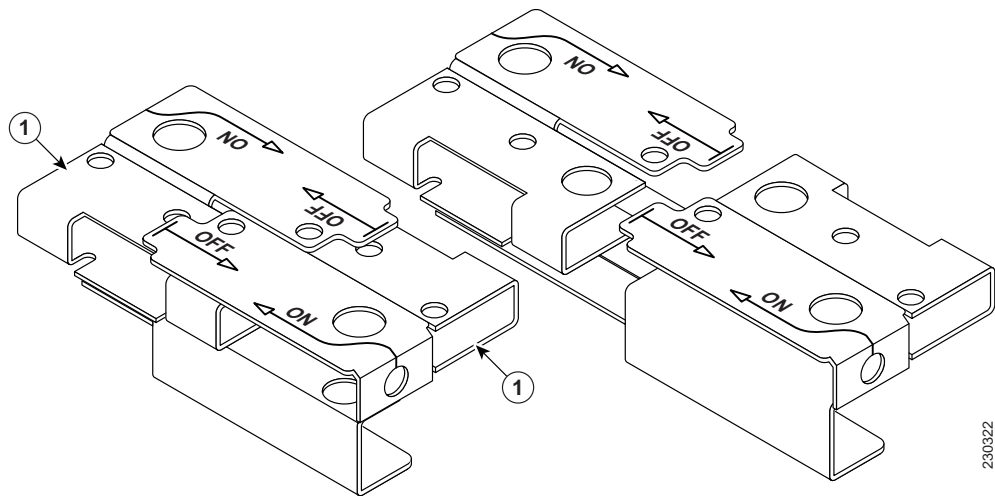


1	チャンネル コンバータ クリップ	2	アンテナ取り付け E-Z クリップ
---	------------------	---	-------------------

吊り天井チャンネルにアンテナを取り付ける手順は、次のとおりです。

- ステップ 1** アンテナを取り付ける場所を決めます。
- ステップ 2** チャンネルの両側にある天井タイルを持ち上げます。必要な場合はタイルを取り外してください。
- ステップ 3** 定規を使用して、2つのアンテナ E-Z クリップの中心から中心までの距離を測ります。
- ステップ 4** コンバータクリップを取り付けるチャンネルに、鉛筆を使って、手順3で測定した距離の印を付けます。印は、コンバータクリップを取り付けるときに見えるように、チャンネルの上に付けるようにします。
- ステップ 5** 取り付けキットから2つのコンバータクリップを外します。
- ステップ 6** 親指と人差し指で OFF 側のタブを押し込んで、それぞれのコンバータクリップを分解します。図3を参照してください。

図3 コンバータ クリップの分解



- ステップ7** コンバータクリップの部品を、チャンネルのそれぞれの側に1つずつ配置します。
- a.** 図3に示すように、コンバータクリップのONの矢印が相互に向き合うように配置します。OFF矢印は互いに逆向きになります。
- ステップ8** 親指と人差し指でON側のタブを2つの部品がかみ合うまで強く押し込みます。
- ステップ9** もう1つのコンバータクリップを取り付けます。
- ステップ10** コンバータクリップを、手順4で付けた目印の上にそれぞれの中心がくるように配置します。
- ステップ11** 小型の標準ドライバを使用してコンバータクリップの2つの止めネジを締め、チャンネルに固定します。止めネジは締めすぎないようにしてください。
- ステップ12** アンテナ用E-Zクリップの位置を、コンバータクリップの穴に合わせます。
- ステップ13** E-Zクリップをコンバータクリップの穴に挿入し、クリップがそれ以上奥に行かなくなるまで押し込みます。
- ステップ14** アンテナケーブルをアクセスポイントまたは延長ケーブルに接続します。
- ステップ15** 天井タイルをチャンネルまで下げます。タイルを外した場合は再び取り付けます。

1130 シリーズ アクセス ポイントの取り付け

チャンネル グリッド吊り天井に 1130 シリーズ アクセス ポイントを取り付けるには、コンバータ クリップ 2 個、アクセス ポイント取り付けプレート、および可調整アクセス ポイント取り付けブラケットが必要です。コンバータクリップは、可調整取り付けブラケットをチャンネルに取り付けるのに使用します。アクセス ポイント取り付けプレートは、可調整取り付けブラケットに取り付け、アクセス ポイントは、取り付けプレートに取り付けます。

吊り天井チャンネルにアクセス ポイントを取り付ける手順は、次のとおりです。

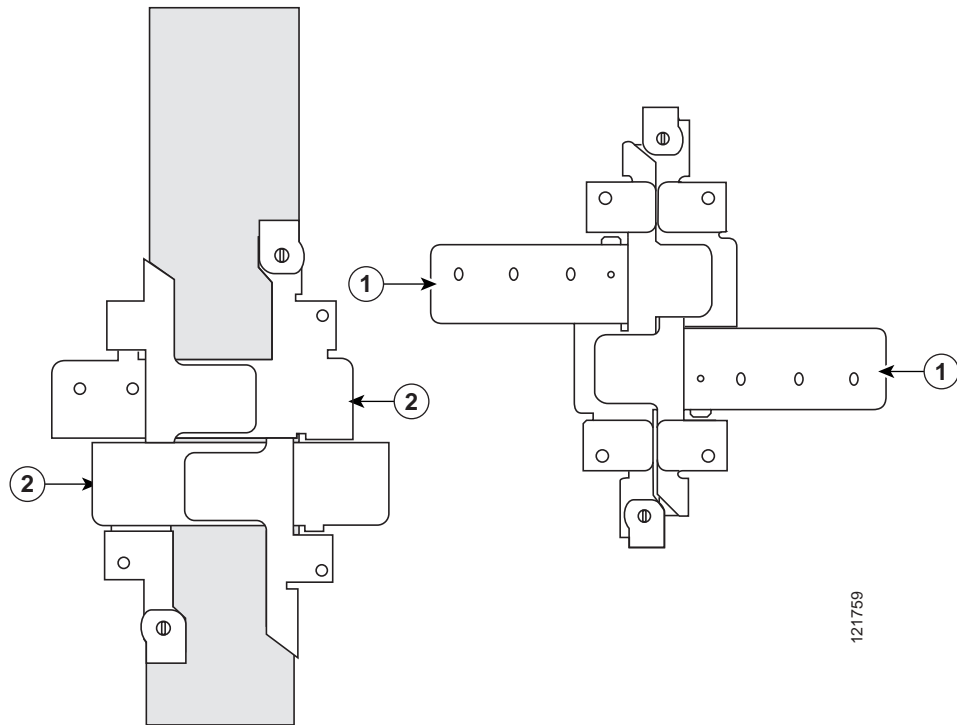
-
- ステップ 1** アクセス ポイントを取り付ける場所を決めます。
 - ステップ 2** チャンネルの両側にある天井タイルを持ち上げます。必要な場合はタイルを取り外してください。
 - ステップ 3** 鉛筆で、チャンネル レール上に 8.9cm (3 インチ) 間隔で 2 つの目印を付けます。目印は、コンバータクリップを取り付けるときに見えるように、チャンネルの上のスペースに付けるようにします。



(注) この距離は、可調整アクセス ポイント取り付けブラケットのタブの間隔です。

- ステップ 4** 取り付けキットから 2 つのコンバータクリップを外します。
- ステップ 5** 親指と人差し指で OFF 側のタブを押し込んで、それぞれのコンバータクリップを分解します。図 3 を参照してください。
- ステップ 6** コンバータクリップの部品を、チャンネルのそれぞれの側に 1 つずつ配置します。
 - a. 図 3 に示すように、コンバータクリップの ON の矢印が相互に向き合うように配置します。OFF 矢印は互いに逆向きになります。
- ステップ 7** 親指と人差し指で ON 側のタブを 2 つの部品がかみ合うまで強く押し込みます。
- ステップ 8** もう 1 つのコンバータクリップを取り付けます。
- ステップ 9** コンバータクリップを、手順 3 で付けた目印の上にそれぞれの中心がくるように配置します。
- ステップ 10** 小型の標準ドライバを使用してコンバータクリップの 2 つの止めネジを締め、チャンネルに固定します。止めネジは締めすぎないようにしてください。
- ステップ 11** 可調整アクセス ポイント取り付けブラケットを開きます。図 4 を参照してください。

図 4 可調整アクセス ポイント用ブラケット



121759

1 ここを押すと開く	2 ここを押すと閉じる
-------------------	--------------------

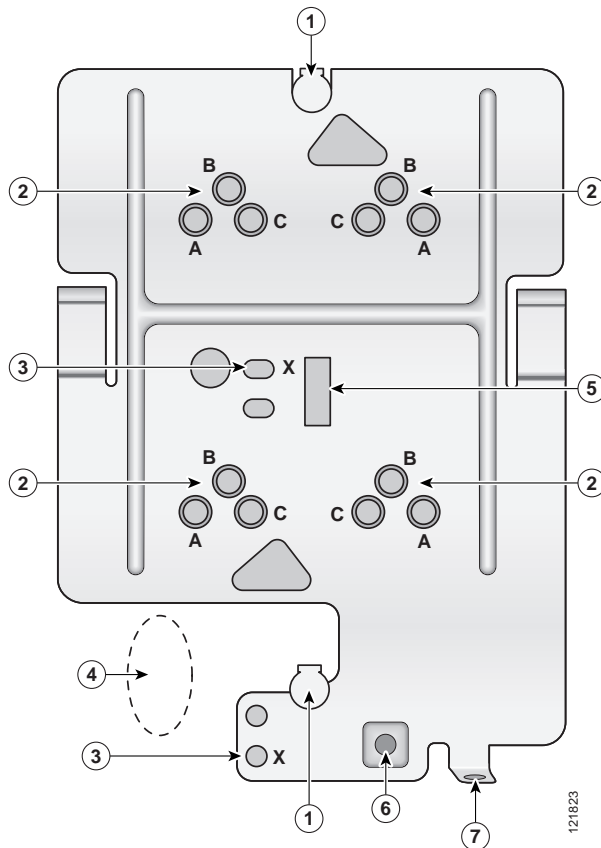
ステップ 12 可調整ブラケットのタブの位置を、コンバータ クリップの穴に合わせます。

ステップ 13 慎重に可調整ブラケットを閉じます。タブがコンバータ クリップの両側の穴に入ります。

ステップ 14 小型の標準ドライバを使用して、可調整アクセス ポイント取り付けブラケットの止めネジを締めます。

ステップ 15 アクセス ポイント取り付けプレート の位置を、可調整取り付けブラケットに合わせます。可調整取り付けブラケットの穴は、取り付けプレート の B の穴とぴたりと一致します。図 5 を参照してください。

図5 アクセス ポイント取り付けプレート



1	鍵穴用クリップ	5	Tバーハンガー用クリップ穴
2	ネジ穴 (A、B、C)	6	セキュリティネジ穴
3	ネジ穴 X	7	パッドロック穴
4	ケーブルアクセス穴の場所		

ステップ 16 8 x 32 インチの 4 個の皿小ネジを、取り付けプレートの B の穴に差し込みます。

ステップ 17 標準ドライバを使用してネジを締めます。きつく締めすぎないように注意してください。

ステップ 18 アクセスポイントを取り付けプレートに取り付けます。

ステップ 19 天井タイルを下げます (または再び取り付けます)。

CCVP, the Cisco logo, and Welcome to the Human Network are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PIX, ProConnect, ScriptShare, SMARTnet, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0711R)

Copyright © 2007, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122 (通話料無料)、03-6670-2992 (携帯電話、PHS)

電話受付時間 : 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

DOC-J-7818348=
78-18348-01-J